

課題検討会の進め方

1. 課題検討会の設置目的

各委員が建設的で効果的な発言ができるよう、円山川の現状の正確な認識と理解、諸課題の抽出と対策に関する議論の十分な準備作業を行う場。

2. 課題検討会の内容

現在、考えている課題検討会の内容は以下のとおりです。

【委員会にて議論を行うための整理・準備】

これまでに実施された現状説明等の資料をもとに、疑問点や知りたい点について委員間で話し合い、必要があれば、次回の委員会で河川管理者等に説明を求める準備を行う。

委員の意見集約フローに基づくテーマに基づいて、テーマごとの円山川のあるべき姿や整備計画に向けた課題の整理を行う。

テーマ1：住民が安全に、安心して暮らせる円山川

テーマ2：平常時の円山川との付き合い方

〔 ・どのような特徴、問題があるのか？
・何と何が関連するのか、矛盾があるのか？ 〕

3. 課題検討会のスタイル

(1) 構成メンバー

課題検討会の構成メンバーは、円山川流域委員会委員とする。また、課題検討会が必要とするときは、委員以外の専門家の参加も検討する。

(2) 世話人の設置

課題検討会の開催の呼びかけ及び委員会での報告を行う世話人を設置する。

(3) 委員会への報告

課題検討会での議論の内容については、世話人が中心となり、次回委員会にて報告を行う。